

要請番号 (JL32716B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G102 環境教育		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

モヨバンバ郡役所

3) 任地 (サンマルティン州 モヨバンバ) JICA事務所の所在地 (リマ市サン・イシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

モヨバンバは、ペルー北東部アマゾン地域に隣接するアルト・マヨと呼ばれる標高800m程度の台地に位置する。サン・マルティン州の州都で人口は約20万人。コーヒー、カカオ、米等、農産物の生産が盛んであり、同郡役所は市民の生活の質向上のため適切な公共サービスの提供に努めている。JVが所属するのは環境管理部。同部職員は計8名であるが、ゴミ分別回収事業担当チームとして10名のスタッフを擁し、住民啓発やリサイクル事業に取り組んでいる。

※<http://www.moyobamba.net/>

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ペルー環境省は2011年に策定した「国家環境計画」の中で、一般・産業廃棄物をそれぞれ2021年までに100%適切に処理するという目標を掲げている。特に一般廃棄物については第一段階として50%が適切に処理されることを目指し、31の地方都市を対象に「固形廃棄物処理システム開発プログラム」を策定しており、JICAはこのうち23の地方自治体で有償資金協力による固形廃棄物処理事業を進めている。モヨバンバ郡役所はその対象自治体の1つ。郡内の家庭ゴミの回収は町の中心部ではほぼカバーされているものの、同役所はこの分別回収事業を拡充し、リサイクル化や有機ゴミのコンポスト化も進めたい意向をもつ。また、学校における環境教育は計画的に実施していないため、更なる地域住民への啓発活動や学校での環境教育推進を目指し、本要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

環境管理部職員及びゴミ分別回収事業担当チームスタッフとともに、主に家庭ゴミの分別回収事業拡充と学校における環境教育の推進のため、以下の活動を行う。

1. 家庭訪問や住民集会による住民啓発(パンフレット配布や口頭説明による分別回収への協力依頼)
2. 小学校、中学校における環境教育の推進(3R、地域の環境問題等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

分別用ゴミ袋、分別用ゴミ箱、各種啓発パンフレット及びグッズ

4) 配属先同僚及び活動対象者

環境管理部部長(40代男性、環境学修士)、他職員数名
ゴミ分別回収事業チーム主任(30代男性、契約職員)、他スタッフ複数名

活動対象:

地域住民、小学生、中高生、教員等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：職場同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（15～29℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】